

「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.46

2021 7月-9月

2021 7/10 発行

TAKE FREE

Sinfonia

シンフォニア

川井

シネマパラダイス ～名曲物語～

郁子



Close Up

東京佼成ウインドオーケストラ 第6回 大阪定期演奏会

アヴェ・マリア ～聖夜と月～ 砂川涼子 ソプラノ・リサイタル

ほか

♪吹き振り♪はたいへん難しいこと
魅力的なオーケストラとなら、チャレンジも楽しい



ル本選会の指揮者として招かれたときでしたが、その質の高さに驚きました。彼らは、素晴らしい音楽家たちです。まず、団員一人一人が、自分たちのやっていることに自信を持っている。これは重要なことです。さらに、全員がソリスト級の高度な技術を持ちながら、個人が突出することなく、一つのチームとしてまとまって演奏しています。これも驚くべきことです」

**通常の吹奏楽コンサートとはひと味ちがうプログラム
吹奏楽ならではの魅力を発見して**

今回は、通常の吹奏楽コンサートとはひと味ちがった選曲になっている。

「フランスの主要な3人の作曲家を中心としたプログラムです。ベルリオーズとサン・サーンスの作品は、一般にもよく知られた作品ですし、ドビュッシーのクラリネットのための第一狂詩曲は短い作品ながらフランス印象派の色彩をよく表現した、美しさに満ちた作品です」

サン・サーンスの交響曲第三番《オルガン付き》では、あのカラヤンが「世界一の響き」と絶賛したザ・シンフォニーホールに、スイス・クーン社製のパイプ・オルガンが壮麗壮大に鳴り響くだろう。そして、クラリネットについては、こう語る。

「私は、兄の影響でクラリネットを演奏するようになりましたが、無限の魅力がある楽器だと思います。18世紀初頭に発明されて

以来、多くの作曲家たちが、歌うことも高度な技巧も発揮できて、パワーのある音や変化に富んだ強弱を生み出せるこの楽器に夢中になりました」

今回は、珍しいベールマンのクラリネットのための軍隊協奏曲も演奏される。

「ベールマンはウエーバーやメンデルスゾーンなどに影響を与えたクラリネットの巨匠でした。彼は著名なソリストだっただけでなく、優れた作曲家でした。ウエーバーとの類似点もたくさんあります。とても印象的で面白い作品ですので、楽しみにしててください」

すべて管弦楽を吹奏楽に編曲した曲だが、両者のちがいのようなものは感じているだろうか。

「たとえ編曲された作品でも、必ず、吹奏楽ならではの魅力や面白さを発見していただけると信じています」

新型コロナウイルス禍のせいで、昨年から今年にかけて、いくつかの来日公演がキャンセルになったという。

「それだけに、11月には、やっと

[指揮・クラリネット]ポール・メイエ
[オルガン]新山恵理
[吹奏楽]東京佼成ウインドオーケストラ

発売中

H.ベルリオーズ(仲田 守 編)・序曲「ローマの謝肉祭」/C.ベールマン(大橋晃一 編)・クラリネットのための軍隊協奏曲/C.ドビュッシー(稲垣卓三 編)・クラリネットのための第1狂詩曲/C.サン・サーンス(大橋晃一 編)・交響曲 第3番「オルガン付き」

2021.11/24(水) 7:00PM

S 6,000円 A 4,500円 B 3,000円(税込)

[お問い合わせ]東京佼成ウインドオーケストラ事務局 03-5341-1155

[主催]佼成文化協会 東京佼成ウインドオーケストラ/ザ・シンフォニーホール

大好きな国へ戻れるような気持ちです。日本にはたくさん友人がいるのに、彼らに会えない日々がつづき、寂しい思いをしてみました。しかし、ようやくTKWOの素晴らしい友人・同胞と音楽を一緒に奏でることができる、これは大きな喜びで、もう演奏会の日を待ちきれない思いで一杯です！ぜひ多くの皆様にご来場いただきたいと願っています」

(文 富樫鉄火) (敬称略)

東京佼成 ウインド オーケストラ 第6回 大阪定期演奏会

Interview

メイエに訊く “吹き振り”と 佼成ウインドの魅力

6回目を迎える東京佼成ウインドオーケストラの大阪定期演奏会。
今回指揮をとるのはTKWOと親交の厚いポール・メイエ。
コンサートに先駆け、シンフォニアだけの特別インタビューをお届けする。

TKWOは全員がソリスト級個人が突出することなくチームとしてまとまっている

11月24日に開催される、東京佼成ウインドオーケストラ(TKWO)の第6回大阪定期演奏会が、早くも話題となっている。世界的クラリネット奏者で指揮者でもあるポール・メイエが、一人二役、いわゆる「吹き振り」に挑戦するのだ。多忙な日々の合間を縫って、メール・インタビューに応じてもらった。

「実は、吹き振り♪はたいへん難しいことなんです。まず、ソリストとしてオーケストラとの音楽的コミュニケーションを大切にしなければなりません。そのため、明確な演奏をする必要があります。同時に指揮者として、作品に対する見解を、団員がはっきりわかる方法で指示しなければならず、アンサンブル全体に対する責任が要求されます。しかし、TKWOのような魅力的なオーケストラなら、こういったチャレンジも楽しいものです」

メイエは、2010年から足かけ3年間、TKWOの首席指揮者をつとめていた。その後も、時折来日してTKWOの定期に登場、良好な関係を築いている。

「TKWOを初めて指揮したのは、TKWO主催の作曲コンクー





沖縄・宮古島の豊かな音楽環境が
育んだ歌姫
清らかな歌声が再び聖夜を彩る

音の魅力に惹かれてまずコントラスに取り組みました。中高時代は素晴らしい先生方にも恵まれ、充実した日々でしたが、とくに影響を受けたのは、中学時代の音楽の先生です。昭和音大音楽科ご出身の優しい女性の先生で、歌も大変上手でした。その素敵なお姿に憧れて、先生になるというのがその頃から私の目標になりました。

いろいろな楽器を体験したがやはり歌うのが好き

教員になりたいなら音大に進学したらと勧められ、高校1年から音大受験に定評のある沖縄の名教師に師事。本格的に音楽を学び始めた。「吹奏楽などいろいろな楽器を体験しましたが、自分はやはり歌うのが好きなの

だと改めて実感しました。入学後も、歌がうまくなりたいという一心で、大学時代を過ごしていました。大学1年のとき、初めて本格的なオペラを大学の公演で聞きました。演目は『ドン・ジョヴァンニ』。先生や先輩方が舞台上で輝く姿に感動し、大変刺激を受けましたが、上京したばかりで、周りの学生の優秀さに圧倒され、プロの歌手になることはあまり考えていませんでした。

歌を極めることに邁進する砂川に転機が訪れたのは、大学4年の時。「教育実習を体験し、先生というのは歌うだけではない様々な能力が求められる仕事だということを実感しました。そして考えた末、歌をもっと極めたいこうと決め、大学院に進学しました。修了後は、コンクールを目標に据え、自分の歌を磨くことに専念する日々が続きました」。

初めて来られるお客様にも楽しんでいただける演奏を

その後、日伊音楽コンクール優勝、日本音楽コンクール第1位などコンクールで優秀な成績を収め、以後着々とオペラ歌手としてのキャリアを積んでいく。現在、砂川が輝く舞台は教壇ではなく、コンサートホールやオ

ペラ劇場。教師が生徒に寄り添うがごとくに、つねに歌う側として聴衆に気を配る細やかさを忘れない。「自分がはじめてオペラを聞いた時のことを思い出します。どのコンサートにも初めて来られるお客様がいっぱいいますので、そうした初心者の方にも楽しんでいただける演奏を心がけたいですね」。

ザ・シンフォニーホールでの12月公演は、前回と同様、クリスマス間近の時期に、清らかな気分になってもらえるレパートリーが並ぶ。「ザ・シンフォニーホールは、とても歌いやすい場所ですね。響きがよく、ささやくような声でもずっと届くので驚かされました。ホールの素晴らしいにも助けられたのでしよう。大阪のお客様もとても集中して聞いてくださったのが印象に残っています」。今回のプログラムは砂川の魅力がたっぷり詰まったものになっている。ベッリーニの「優雅な月よ」、フォーレの「月の光」といった抒情的な名曲に加えて、オペラの名アリア、そして近年磨きがかかっている日本語歌唱にも注目。沼尻竜典のオペラ『竹取物語』から、姫のアリア、なども披露されるので、楽しみにしたい。

(取材・文 伊藤制子)

2000年、新国立劇場「オルフェオとエウリディチ」のエウリディチ役で本格オペラデビュー。数々の舞台で活躍するお話しは次号インタビュー後半にて。

新国立劇場小劇場オペラ「オルフェオとエウリディチ」より。

撮影：三枝近志 提供：新国立劇場



【ソプラノ】砂川涼子 【ピアノ】河原忠之

ベッリーニ「優雅な月よ」、喜ばせてあげて／マスカーニ「アヴェ・マリア」／フォーレ「月の光、夜明け／ブッチーニ「歌劇『ラ・ボエーム』より “私の名はミミ”」／沼尻竜典「歌劇『竹取物語』より “姫のアリア”」／ドヴォルザーク「歌劇『ルサルカ』より “月に寄せる歌”」／リー・ハーライン「星に願いを」／加藤昌則「もしも歌がなかったら」／加藤昌則「On the Christmas Day～クリスマスメドレー～」ほか

2021.12/18(土) 7:00PM

全席指定 4,400円(税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

【先行予約:7/22(木) 一般発売:7/25(日)】



撮影:ヒダキトモコ

昨年12月、世界中の様々なアヴェ・マリアを披露し、観客を魅了した砂川涼子が今年もザ・シンフォニーホールに登場。数々のオペラでヒロインを演じ、不動の人気を誇る歌姫の素顔に迫るインタビューを2回に渡りお届けする。

歌や踊りに溢れた沖縄で音楽の先生に憧れる

舞台上で変幻自在なヒロインに扮し、迫真の歌唱と演技でオペラファンの支持を集めてきたソプラノの砂川涼子。昨年12月のザ・シンフォニーホールでの様々な「アヴェ・マリア」を特集したコンサートは大好評を博し、大阪の聴衆がその清冽な声に釘付けになった。熱いリクエストにこたえて、待望の第2回リサイタルが12月18日に開催される。

沖縄県宮古島出身の歌姫の幼

い頃の環境は、まさに歌と踊りに溢れていたという。「沖縄は芸事の島ですので、子供の頃から沖縄の歌や踊りに親しんでいました。幼稚園の頃、ピアノを習い始め、音楽は大好きでしたが、本格的に歌の道へつなげるのはもう少し先のことです」。以後、合唱部でも活動し、ハーモニカの素晴らしいにも魅せられた少女時代だったが、意外にも熱中したのは吹奏楽だった。中学ではコントラバス、高校ではホルンを担当していた。「弦楽器の低

Interview





クリスマスを祝う人気シリーズ
パイプオルガンの荘厳な音色で
心癒されるコンサート

Interview



オルガン 富田一樹

「深みのある音の特徴だと思えます。そのような音は、しっかりと」

また、2017年の同コンサートでも披露した《ひいらぎ飾ろう》をテーマとした富田オリジナルの変奏曲や、聖母マリアに焦点を当てたモーツァルトの《アヴェ・

ザ・シンフォニーホール クリスマス オルガンコンサート 2021

パイプオルガンの魅力を
たっぷり味わえるプログラム

ザ・シンフォニーホールが贈る年末恒例の「クリスマスオルガンコンサート」。今年のこのシリーズに登場するのは、2016年にライプツィヒで開催されたバッハ国際コンクール覇者、大阪育ちの富田一樹だ。

ザ・シンフォニーホールの舞台に正式にデビューしたのは2017年12月。このホールのオルガンについて、

「深みのある音の特徴だと思えます。そのような音は、しっかりと」

としたふくよかなパイプがいろいろ揃っていないと出せないのです。バッハを演奏するうえで重要な、倍音を豊かに構成できる意味でも気に入っています」

今年のクリスマスオルガンコンサートについて、

「クリスマスの雰囲気を楽しめるような作品、そしてパイプオルガンの魅力をたっぷりと味わえるような作品を集めました。バッハは、オルガンの王道！プログラムの最後に、クリスマスの祝祭的な気分に含まれた《前奏曲とフーガ長調》を弾きます。明るく煌びやかな音楽で、フーガでは天使たちがみんなで歌うようなイメージで、前奏曲はそのファンファレー的な作品。ほかに、クリスマス関連のコーラルなども選曲しました」

また、2017年の同コンサートでも披露した《ひいらぎ飾ろう》をテーマとした富田オリジナルの変奏曲や、聖母マリアに焦点を当てたモーツァルトの《アヴェ・

[オルガン]富田一樹

T.スザート:「舞曲集」より／モーツァルト:アヴェ・ヴェルム・コルプス／S.バーバー:アダージョ／富田一樹:変奏曲「ひいらぎ飾ろう」／J.S.バッハ:バスターレ ヘ長調 BWV590／いざ来ませ、異邦人の救い主 BWV659／イエス、我が喜び BWV610／前奏曲とフーガト長調 BWV541

2021.12/4(土) 7:00PM

全席指定 2,200円(税込) ※休憩なし。約60分間のコンサートです。

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

先行予約:7/22(木) 一般発売:7/25(日)

オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート 2021

超絶シリーズでお馴染み・大木麻理が
バッハの世界を壮大なサウンドでお届けする

ザ・シンフォニーホール夏の風物詩、いよいよ公演迫る!クラヴィア曲のアレンジなども含めた多彩なプログラムで、バッハの音世界を華麗に描き出す待望の公演。ホールのシンボル・クーン社製パイプオルガンの響きに身を委ねていただきたい。

[オルガン]大木麻理

前奏曲とフーガ ハ長調 BWV545／コーラル「目覚めよと呼ぶ声あり」 BWV645／イタリヤ協奏曲(全3楽章) BWV971(クロープ編)／インベンションより No.1,4 BWV772,775(レーガー編)／小フーガト短調 BWV578／コーラル「最愛のイエス、我らここにあり」 BWV731／半音階的幻想曲とフーガ BWV903(レーガー編) ほか

2021.7/31(土) 7:00PM

全席指定 2,200円(税込) ※休憩なし。約60分間のコンサートです。

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

発売中



Interview

Ikuko Kawai

情熱的なヴァイオリンで綴る 珠玉のスクリーンミュージック

映画音楽を聴くと
懐かしく幸せな思い出が甦る

ジャンルを超えたヴァイオリンの魅力が華麗なステージで繰り広げている川井郁子。ザ・シンフォニーホールでも毎年恒例の「シンフォニックバレнтаインコンサート」などでおなじみだが、この秋、「シネマパラダイス」名曲物語」と題したコンサートを開催する。

「映画は子どもの頃から大好きで、父によく連れて行ってもらいました。テレビで日曜洋画劇場や水曜ロードショーなどを見るのも楽しみで、一家団欒の懐かしさを感じていました。映画音楽を聴くと、その頃のとぎめきや感動が甦ります」

『慕情』、『ゴッドファーザー』、『ライムライト』、『007シリーズ』など、映画史に残る名曲が、川井の鮮烈なヴァイオリンと弦楽アンサンブル、ピアノ、そして超絶ハープ奏者の朝川朋之とのコラボレーションで奏でられる。

「生の音が美しく響くザ・シンフォニーホールならではのサウ

ンドで、映画音楽を楽しんでいただけたと思います。朝川さんは本当に多彩なアーティストで、ハープだけでなくピアノ、パイプオルガンも演奏し、作曲家、タップダンサーとしても活躍している。これまでもいろいろな形で共演しています。朝川さんが自由自在に操るハープの音色が、今回のプログラムにどのような絡んで、どんなサブライズが生まれるのかなとワクワクしています」

『マイ・フェア・レディ』、『ウェスト・サイド・ストーリー』など、音楽も素敵ですが、ダンスに魅了されました。ジョージ・チャキリスがカッコよくて……(笑)」

『銀河鉄道999』などアニメの作品も取り上げる。

「子どもの頃に親しんだアニメです。音楽も素晴らしいですね。作詞をされた奈良橋陽子さんに、はじめの問題に悩む子供たちに、外には広い世界が広がっ

ているんだというメッセージを伝えたかった」と伺い、この曲に対する想いがさらに深くなりました」

バラエティに富んだプログラムは、まさにシネマパラダイス。「この4月から毎週FM大阪でラジオ番組のパートナリティを務めているのですが、エンディングの『ソー・イン・ラヴ』の演奏に大きな反響があって驚いています。日曜洋画劇場で、解説の淀川長治さんが、さよなら、さよなら、と言った後に流れた思い出に残る名曲ですが、今回のコンサートでも演奏したいなと思っています」

(取材・文 森岡 葉)

発売中

[ヴァイオリン]川井郁子 [ハープ]朝川朋之
[弦楽合奏団]U.F.室内アンサンブル

映画『慕情』／映画『007シリーズ』より／映画『ゴッドファーザー』より～愛のテーマ～／映画『ライムライト』より～テリーのテーマ～／映画『銀河鉄道999』／映画『マイ・フェア・レディ』より～踊り明かそう～／映画『ウェスト・サイド・ストーリー』より／映画『ラストエンペラー』／映画『ドラゴンクエスト』より～序曲～ ほか

2021.9/18(土) 2:00PM

S 5,500円 A 4,500円(税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]アイケイ・オフィス／ザ・シンフォニーホール

紅

令和3年 年越しスペシャル!!

オール
スター

紅

白

オペラ
歌合戦

2021

ー日本の日の出を願うー

令和3年 今年の年末もこれで決まり!!

関西オペラ界のスターが一堂に会する、

夢の名曲対決!!

この対決を聴かずして、年は越せない!



CAPTAIN

齊藤言子(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「オテロ」より
"アヴェ・マリア"泉 貴子(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「アイダ」より
"勝ちて帰れ!"木澤佐江子(ソプラノ)
ペッリーニ:
歌劇「ノルマ」より
"清らかな女神よ"白石優子(ソプラノ)
ワーグナー:
歌劇「タンホイザー」より
"この厳かな広間"梨谷桃子(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「イルトロヴァトーレ」より
"穏やかな夜"古田昌子(メゾソプラノ)
ロッシーニ:
歌劇「アルジェのイタリヤ女」より
"ひどい運命よ!"湯浅 契(ソプラノ)
ヴェルディ:
歌劇「ドン・カルロ」より
"世の空しさを知る神"《重唱》
堀口莉絵(メゾソプラノ)
吉岡仁美(ソプラノ)デレア:
歌劇「アドリアーナ・ルクヴール」より
"さあ、返事がないわ"

※五十音順

白

CAPTAIN

田中 勉(バリトン)
シューベルト(リスト編):
歌曲《魔王》秋本靖仁(テノール)
ドニゼッティ:
歌劇「連隊の娘」より
"ああ! 友よ、なんと嬉しい日!"伊藤友祐(バリトン)
ヴェルディ:
歌劇「椿姫」より
"プロヴァンスの海と陸"清原邦仁(テノール)
ヴェルディ:
歌劇「椿姫」より
"燃える想い〜おお、なんといい恥辱"近藤勇斗(テノール)
モーツァルト:
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」より
"恋人を慰めて"東 平閑(バリトン)
ヴェルディ:
歌劇「仮面舞踏会」より
"お前こそ心を汚すもの"湯浅貴斗(バス)
グノー:
歌劇「ファウスト」より
"眠ったフリをせずに"《重唱》
小餅谷哲男(テノール)
萩原寛明(バリトン)ヴェルディ:
歌劇「ドン・カルロ」より
"われらの胸に友情を"

※五十音順

性やそのやり取りも楽しみのひとつで、第1回から行われていた二重唱の復活は、オペラ・ファンには朗報であるに違いない。

それから、このシリーズでは日本センチュリー交響楽団は初めて、そして指揮の鈴木恵里奈は2回目の登場である。オペラ演奏の実績の豊富な日本センチュリー交響楽団と、藤原歌劇団との共演などオペラの舞台を多く経験してきた若手指揮者の鈴木とのコラボレーションも注目だ。

このホールの「日本の日の出を願う」とのキャッチフレーズのもと、昨年からさらにパワーアップした「紅白オペラ歌合戦」。その絢爛豪華なオペラ・アリアの舞台に期待が高まる。

(文 道下京子)

絢爛豪華なアリアが目白押し
勝負の行方を決めるのは、あなた!

〔指揮〕鈴木恵里奈



〔司会〕堀江政生



〔司会〕八塚彩美

〔指揮〕鈴木恵里奈
〔管弦楽〕日本センチュリー交響楽団

2021.12/28(火) 3:00PM

S 8,800円 A 7,700円 (税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

【協力】公益財団法人日本センチュリー交響楽団／公益
社団法人関西二期会／特定非営利活動法人関西芸
術振興会・関西歌劇団

9月発売予定



昨年は大熱戦の末、紅組が勝利!

今年で4回目を迎える大注目のコンサート。年の瀬のザ・シンフォニーホールを華やかに彩る「オールスター 紅白オペラ歌合戦」が、今年も12月28日に開催される。

関西二期会や関西歌劇団などの協力も得て、総勢18名が紅白の舞台に挑む。各方面で活躍しているこれほどたくさんの歌手が、オペラ団体の垣根を越えてひとつの舞台に登場する機会はめったにない。

歌合戦ということで、女声男声それぞれ9名の歌手が紅組と白組に分かれ、齊藤言子(4回目)と田中勉(3回目)をキャプテンとして、歌の競演を繰り広げていく。司会も紅白別で、ザ・シンフォニーホールのコンサートの司会

でおなじみの八塚彩美と、ABCラジオ「ザ・シンフォニーホール・アワー」のパーソナリティの堀江政生。

審査は全員参加型だ。審査員のほかに、ホール内のすべての聴衆も、手元に用意された紅白の札でジャッジに関わる。

今年で4回目を迎えるこのシリーズは、オペラに特化した年末の公演として、各方面から大きな注目を集めてきた。今回も、イタリアのオペラのレパートリーをはじめ、ドイツやフランスもののオペラ・アリアなども披露される。そして若手からヴェテランまで関西オペラ界、押ししの歌手たちが、オペラのドラマさながらの男女の戦いに熱い火花を散らす。昨年との大きな違いは、まず、

初めて出演する歌手が多いこと。カラヤンも絶賛したザ・シンフォニーホールの舞台で、プロのオーケストラをバックにオペラのアリアを歌うことができる若い世代の歌手は、決して多くはないだろう。過去の出演者が「オーケストラと歌えるって本当に夢みたい」と語るように、まさに、夢の舞台、なのだ。

また今年は、紅組白組それぞれ1曲ずつ二重唱(デュエット)をプログラムに取り入れた。オペラには、一人で歌う「独唱」だけではなく、二人以上が歌う「重唱」のシーンもあり、ドラマを盛り上げる。オペラでは男女の二重唱が多いが、この舞台では男声同士と女声同士による二重唱を披露。それぞれの歌手のもつ声の個

The Symphony Hall

× 関西4オーケストラ & Shion

残響2秒で聴く迫力のオーケストラサウンド! 夏→秋の注目公演一挙紹介!

大阪フィルハーモニー交響楽団 / 関西フィルハーモニー管弦楽団 / 大阪交響楽団
日本センチュリー交響楽団 / Osaka Shion Wind Orchestra

たび重なる緊急事態宣言を受けて、聴く者も演奏する者も音楽を享受できない息苦しさに見舞われた2021年上半年。多くの人たちがホールで音楽を聴く、生の喜びを待望していた。そんな思いを一気に吐き出すように、この夏から秋にかけてザ・シンフォニーホールでは充実した公演が続く。その中から大阪を拠点に活躍するオーケストラの、バラエティ豊かなコンサートを紹介してみたい。



チェコの作曲家ドヴォルザークを全3回のシリーズで採り上げる。後期の交響曲3曲を中心としたオーソドックスな構成ながら、同時に普段あまり演奏されないピアノ協奏曲、ヴァイオリン協奏曲といった名曲に光を当てるなどの聴きどころも。ドヴォルザークの作品に香り立つ祖国への熱い思いは、尾高の共感に溢れた指揮により一層の迫力と情熱を伴って聴く者の胸に迫るに違いない。



さまざまな作曲家の作品に触れながら、家族でクラシックの世界をたつぷりと学ぶことができる。クラシックのナビゲーターとして定評のある藤岡幸夫と、今年初参加の作曲家、林そよかの軽快なトークも魅力だ。ここで学んだことをそのまま自由研究として提出できるオリジナル「研究シート」も来場者全員に配布されるので、夏休みの宿題もOK!これを機会にぜひ奥深いクラシックの魅力に触れてほしい。



えるのはミュージカル界のスター、岡幸二郎。甘さを含んだ豊かな歌声、ステージに映える186センチの長身で多くのファンを魅了する存在である。『オペラ座の怪人』『ウエスト・サイド物語』『マイ・フェア・レディ』などの作品から披露されるナンバーはホールを包み込むようなスケールで、まさに「大人の贅沢」と呼ぶにふさわしい華やいだ時間を約束してくれることだろう。



8月4日、28日には音楽監督、尾高忠明率いる大阪フィルハーモニー交響楽団による「ドヴォルザーク・セレクション」の「Ⅰ」「Ⅱ」が行われる。これは尾高が2018年の音楽監督就任以来、毎年取り組んできた「作曲家シリーズ」の4年目となるもの。今年生誕180年を迎えた

さて、8月と言えば夏休み。その夏休みにぴったりなのが、首席指揮者の藤岡幸夫と関西フィルハーモニー管弦楽団が届けてくれる8月7日の「親子定期演奏会」だ。今回のテーマは「ヨーロッパ一周!音楽の旅」。

また、前後するが7月31日には正指揮者、太田弦と大阪交響楽団による「ライト・シンフォニックコンサート」大人の贅沢」が行われる。クラシックにこだわらずジャズやポピュラー音楽などともコラボレートしながら良質な音楽を提供する、好評のシリーズ公演だ。今回、迎

そして9月24日に行われるのが、日本センチュリー交響楽団の第257回定期演奏会。首席客演指揮者、久石譲の就任記念公演である。

と色彩感に富んだ響きがミニマリ

スト、久石の存在感を存分に伝えてくれることだろう。「現代に生きる作曲家ならではの指揮をした

い」と語る久石が、この日のメインに置いたのがベートーヴェンの

第7番。ここではセンチュリーとともにクラシック音楽の未来を先

取りするかのような、生命力に溢れた演奏が期待できる。久石が紹

介するエストニアの作曲家、スメ

ラのチェロ協奏曲でソロを務める

のは気鋭のチェロ奏者、佐藤晴真。



こちらにも聴き逃せない。
聴けば思い浮かぶ鮮やかな風景。
心を豊かにさせる名演に期待!
秋のShion!
第138回定期演奏会

もうひとつ注目しておきたいのが、関西が誇る吹奏楽の雄Osaka Shion Wind Orchestra (Shion)だ。9月26日、指揮にダグラス・ボストックを迎える第138回定期演奏会では、伊藤康英と真島俊夫という2人の作曲家による日本の祭りや印象を主題としたジャポネスクな作品を採り上げる。もはや世界的なレパートリーとも言える伊藤康英の吹奏楽のための交響詩『ぐ

るりよぎ』、初演者ボストックが手掛ける真島俊夫の『三つのジャポニスム』など、吹奏楽だけが持つ独特の響きが聴く者の心に色鮮やかな、和の風景を呼び起こすことだろう。また、『トロンボーンと吹奏楽のためのソナタ』でソロを務めるのは、日本を代表するトロンボニストの1人、玉木優。その圧倒的な妙技にも注目だ。

熱度をもって私たちの期待に添えてくれるだろう。
まだまだ手探りの状態が続く中、私たちに音楽を聴く喜びを真っ先に届けてくれるのは大阪を拠点に演奏を続ける彼らなのだ。その個性に富んだ存在の確かさを、音楽ファンとして喜ぶたい。長く自由が失われていた時間を超えて、ステージには再び彼らの名演が刻まれていく。

(文 逢坂聖也)

ドヴォルザーク・セレクション

[指揮]尾高忠明 [管弦楽]大阪フィルハーモニー交響楽団

各 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 (税込)
[お問い合わせ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890
[主催]公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/ザ・シンフォニーホール

I 2021.8/4(水) 7:00PM 【2021.5/23の振替公演】

[チェロ]岡本侑也
序曲「自然の中で」op.91 / 交響曲 第7番 二短調 op.70 ほか

発売中

II 2021.8/28(土) 2:00PM

[ピアノ]北村朋幹
序曲「謝肉祭」op.92 / 交響曲 第8番 ト長調 op.88 ほか

発売中

III 2021.10/8(金) 7:00PM

[ヴァイオリン]戸田弥生
序曲「オセロ」op.93 / 交響曲 第9番 ホ短調 op.95「新世界より」 ほか
※大阪フィル・チケットセンター他、プレイガイドは7/27(火)より一般発売
※Sinfonia先行予約は、ザ・シンフォニー チケットセンターまでお問い合わせください。
先行予約:7/22(木) 一般発売:7/28(水)

関西フィル 第7回 親子定期演奏会

夏休み自由研究は、これで決まり!! ヨーロッパ一周!音楽の旅♪

[指揮]藤岡幸夫 [ナビゲーター]林 そよか
[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団

ブラームス:ハンガリー舞曲より 第5番/チャイコフスキー:バレエ「くるみ割り人形」より「花のワルツ」/シベリウス:交響詩「フィンランディア」/林 そよか:弦楽と打楽器のための「Fantasia」より 第2楽章/ドヴォルザーク:交響曲 第9番 ホ短調「新世界より」 第4楽章 ほか

2021.8/7(土) 2:00PM

全席指定 4,000円 (税込) ※4歳以上のお子様からご入場可能です。
[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール/公益財団法人関西フィルハーモニー管弦楽団

発売中

ライト・シンフォニックコンサート ~大人の贅沢~

[指揮]太田 弦 [ゲスト]岡 幸二郎 [管弦楽]大阪交響楽団

『オペラ座の怪人』より「ミュージック・オブ・ザ・ナイト」/「ウエスト・サイド物語」より「マリア」/「ミス・サイゴン」より「命をあげよう」/「レ・ミゼラブル」より「夢やぶれて」 ほか

2021.7/31(土) 2:00PM

S 6,000円 A 5,000円 プラチナ 8,000円 (税込)
[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催]ザ・シンフォニーホール/公益社団法人大阪交響楽団

発売中

日本センチュリー交響楽団 第257回定期演奏会

[指揮]久石 譲 [チェロ]佐藤晴真
[管弦楽]日本センチュリー交響楽団

久石 譲:Encounter for String Orchestra/スメラ:チェロ協奏曲/ベートーヴェン:交響曲 第7番 イ長調 op.92

2021.9/24(金) 7:00PM

A 6,500円 B 5,000円 C 3,500円 D 1,500円 (税込)
[お問い合わせ]センチュリー・チケットサービス 06-6848-3311
[主催]公益財団法人日本センチュリー交響楽団

発売中

オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ 第138回定期演奏会

[指揮]ダグラス・ボストック [トロンボーン]玉木 優
[吹奏楽]オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

伊藤康英:トロンボーンと吹奏楽のためのソナタ/吹奏楽のための交響詩「くるりよぎ」(龍笛:中原 祥人)/真島俊夫:鳳凰が舞う~印象、京都 石庭 金閣寺/三つのジャポニスム ほか

2021.9/26(日) 2:00PM

S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 (税込)
[お問い合わせ]Shionチケットセンター 0800-919-5508
[主催]公益社団法人 大阪市音楽団

発売中



ピアニスト人生の多くを費やし
孤高の作曲家ベートーヴェンの深奥へ迫る

©Kiyotaka Saito



©Taku Miyamoto

**ザ・シンフォニーホールでの
久しぶりのソロ・リサイタル！**

1982年の開館以来、ザ・シンフォニーホールは関西のクラシック音楽界を鮮やかに彩り続けてきた。ヘルベルト・フォン・カラヤンからも絶賛されたその美しく格調高い響きは、聴衆やアーティストから絶大な支持を得ている。

来年には開館40周年を迎え、豪華なラインナップが用意されている。「仲道郁代×4大ソナタ」もその一環で、2022年1月に開催される。

人気・実力ともに日本を代表するピアニスト、仲道郁代。日本音楽コンクールで優勝したのは桐朋学園大学1年生のとき。自分自身を投影するかのようピアニと向かい合う姿は、多くのファンを魅了した。その後渡欧し、ジュネー

ヴ国際音楽コンクール最高位を受賞するなど、国際的にも高く評価された。

息の長い充実した企画も注目されており、ベートーヴェン演奏は彼女のライフワーク。そのきっかけとなったのは、諸井誠とのレクチャーコンサート。ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲をとりあげたこのシリーズで、作曲家の諸井から示唆を得た解釈は、いまの仲道のベートーヴェン演奏の礎をなしている。ベートーヴェンのピアノ・ソナタの演奏に継続的に取り組む一方で、子どもたちに眼差しを向けたコンサートやクラシック音楽を自由に楽しんでもほしいと新たにシリーズを企画するなど、クラシック音楽の裾野を力強く広げてきた。

仲道は、これまで何度も彼のピアノ・ソナタの全曲演奏を行なっているが、ヴァイオリン・ソナタやチェロ・ソナタ、ピアノ協奏曲などの全曲演奏にも取り組み、孤高の作曲家ベートーヴェンの深奥へ迫り続けている。

来年1月のザ・シンフォニーホールでのリサイタルも、オール・ベートーヴェン・プログラム！しかも、彼の4大ピアノ・ソナタだ。ベートーヴェンのピアノ・ソナタは、それぞれが個性的で独創的だ。クラシック音楽に詳しくない

人でも、この4曲のソナタの有名なフレーズは耳に残っているに違いない。劇的でロマンティックな音楽の到来を予感させる第8番

「悲愴」、思いを寄せていた弟子のジュリエッタ・グイチャルディに捧げられた第14番「月光」、広大なスケールの第21番のタイトル「ワルトシュタイン」は、ドイツのボンに住んでいたベートーヴェンの才能を認め、ウィーン留学を支援した貴族だ。そして重厚でドラマティックな第23番「熱情」。第1楽章の低音部「レレレドー」は、彼の《交響曲第5番「運命」》のテーマのリズムを連想させる。

リサイタルは久しぶりとなるザ・シンフォニーホールの舞台で、ピアニスト人生の多くを費やしてきたベートーヴェン演奏の成果を、仲道はどのように聴かせてくれるだろうか。

(文 道下京子)

[ピアノ] 仲道郁代

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調 op.13 「悲愴」／ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 op.27-2 「月光」／ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調 op.53 「ワルトシュタイン」／ピアノ・ソナタ 第23番 へ短調 op.57 「熱情」

2022.1/16(日) 2:00PM

全席指定 4,400円 (税込)

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

【先行予約】7/22(木) 一般発売：7/25(日)

美しき日本のうた「秋」

懐かしい故郷や日本の秋の風景を
「うた」で感じるコンサート

発売中

[ソプラノ]幸田浩子 [ピアノ]藤満 健

紅葉／里の秋／七つの子／かやの木山の／赤とんぼ／松島音頭／秋の空／時は風のように
／旅愁／故郷の空／庭の青草／荒城の月／雁が渡る／月の砂漠／歌劇『竹取物語』より 告
別のアリア ほか

2021.10/2(土) 2:00PM

全席指定 4,400円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール



ソプラノ 幸田浩子

今年は季節が足早に進んでいる。

お花見が前倒しになったかと思っ
たら、まもなく梅雨の到来だった。もし
かすると紅葉の季節も早まるかもし
れない昨今である。大阪を始め、関西
には素晴らしい紅葉の名所が少なく
ないが、今年こそ紅葉狩りに繰り出そ
うという方も、そしてコロナ禍で遠出
はまだ難しいという方も、すべての方
が素晴らしい秋の風物を堪能し、各自
の故郷の風景にも思いをはせること
のできるコンサート。それが10月2
日開催の幸田浩子による『美しき日本
のうた「秋」』である。2016年か
ら続いている人気シリーズで、我が国
を代表する名歌手たちが、洗練され
た日本語歌唱で、季節にちなんだ懐か
しい歌を披露してくれる。

幸田はウィーン・フォルクスオー
パーの専属歌手もつとめた国際派だ
が、日本語歌唱でも高い評価を受け
ており、昨年に引き続きの登場で
ある。聞き手の心の琴線に触れる愛
唱歌の「里の秋」「赤とんぼ」「荒城の
月」といった曲や、沼尻竜典作曲の歌
劇『竹取物語』から「告別のアリア」な
ども取りあげられる。大阪出身の幸
田にとつて、ザ・シンフォニーホール
は「ふるさとに帰ってきた」という
気分になさしてくれるという。そんな
幸田の美しい声による日本語の美し
き調べに身を委ね、ザ・シンフォニー
ホールがお贈りする特別な秋をぜひ
楽しんでいただきたい。

(文 伊藤制子)

荒 庸子 チェロ・リサイタル 2021 珠玉のシネマ名曲SELECTION Vol.7

チェロとの親和性が高い
巨匠モリコーネの名曲群を堪能する

発売中

[チェロ]荒 庸子 [ピアノ]山田武彦

モリコーネ:『ニュー・シネマ・パラダイス』より「愛のテーマ」、『海の上のピアニスト』より「愛を
奏でて」、『ミッション』より「ガブリエルのオーボエ」、『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリ
カ』よりテーマ曲、「マレーナ」よりテーマ曲／パラディシ:シシリアーノ／シューマン:『子供の情
景』より「トロイメライ」／サン＝サーンス:白鳥／ブルッフ:コル・ニドライ ほか

2021.10/23(土) 7:00PM [2021.2/12の振替公演]

全席指定 4,400円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール



チェロ 荒庸子

気鋭のチェリスト、荒庸子が映画音
楽の名曲を中心に熟演を披露する毎年
恒例のリサイタル『珠玉のシネマ名曲
SELECTION』。

7回目となる今回は「モリコーネに
思いをよせて」と題し、昨年7月、91歳
で亡くなった伊出身の映画音楽界の巨
匠エンニオ・モリコーネの代表作と、ク
ラシック音楽の名曲をバランス良く配
した華麗なステージを繰り広げる。

彼が紡いだ欧州らしい情緒や哀愁
の中に力強さが感じられるメロディー
は、恐らく映画の内容より有名だろ
う。(英紙ガーディアン)と称えられ、
2004年に世界的なチェリスト、
ヨーヨー・マが発表したカバールバ
ムが異例の大ヒットを記録するなど
チェロとの親和性も極めて高い。

そんな彼の名曲群だが、今回の公
演では「ニュー・シネマ・パラダイス」
(1988年)から「愛のテーマ」や『海
の上のピアニスト』(1998年)から
「愛を奏でて」、『マレーナ』(2000
年)のテーマ曲をはじめ、シューマンの
『子供の情景』より「トロイメライ」や
サン＝サーンスの「白鳥」といったクラ
シック音楽の名曲も登場。映画音楽の
ファンにも、クラシック音楽のファン
にも新たな発見があるステージになる
ことは間違いない。

共演するピアニスト、山田武彦も7
回連続の出演。気心の知れた山田との
相性ピッタリの演奏も、大きな聞きど
ころのひとつだ。

(文 産経新聞 編集委員 岡田敏二)

夏休み親子で楽しめるコンサート

クラシックは楽しい!

音楽の絵本のようなコンサート

発売中

[ピアノ] 糟野優香、堀江詩葉、乾 将万
 [ヴァイオリン] 堀江恵太 [チェロ] 堀江牧生 [指揮] 守山俊吾
 [管弦楽] シンフォニア・アルシス OSAKA ほか

ピアノの超人「リスト」の名曲集(愛の夢、ピアノ協奏曲 第2番、死の舞踏)
 / クラシック作曲家の王様「ブラームス」(ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 op.102) ほか

2021.8/9(月) 3:00PM

一般 4,000円 学生(高校生未満) 2,000円(税込)

※3歳以上のお子様からご入場可能です。

※ファミリー同伴の幼稚園児と小学生は無料。(ザ・シンフォニー チケットセンターでの取り扱いはありません。ご希望の方はミュージック・アート・ステーションまでお問い合わせください)

[お問い合わせ]ミュージック・アート・ステーション 06-6836-7067

[主催]国際交流協会



左から ヴァイオリン 堀江恵太 チェロ 堀江牧生 ピアノ 堀江詩葉

夏休みに家族で楽しめるクラシック
 コンサートが登場!

「楽器ってどんな形?どんな音?」
 「声が高い人や低い人がいるのはどうして?」
 「クラシックのコンサート、いつ拍手したらいいの?」「世界で学んだソリストたちが演奏中に考えていることは?」など、様々な疑問に答えます!
 プロのMCと音楽家による楽しいトークと世界で愛される名曲で綴る、まるで音楽の絵本を読むように楽しめるコンサート。パパやママ、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に小学生と園児は入場無料です。

出演は、モスクワ音楽院やウィーン国立音楽大学で研鑽を積んだ堀江牧生(チェロ)、ウィーン国立音楽大学修士課程を最優秀の成績で修了した堀江恵太(ヴァイオリン)、モスクワ音楽院生である堀江詩葉(ピアノ)の3兄妹のほか、世界で音楽を学んだソリストが集結。ハングリーのリスト音楽院を修了した乾将万による「死の舞踏」や、相愛大学3回生の糟野優香による「愛の夢」など、超絶技巧で知られるリストの情緒溢れる美しい名曲をお届けします。また、メゾ・ソプラノの渡辺美和による、世界三大オペラのビゼー「カルメン」より、ババネラにもご期待ください。

ザ・シンフォニーホールは格調高く煌びやかな響きの中で、皆さんを夢の世界にお誘います。ガイドラインに沿って徹底した新型コロナウイルス感染症対策がとられているので、ご家族で安心して楽しめます。

The Symphony Time

ザ・シンフォニー タイム



YES-fm

リクエスト・メッセージ
募集中!!

毎週土曜日 あさ10時~11時

ON AIR

ザ・シンフォニーホール音楽総監督・ゼネラルマネージャーの喜多弘悦がクラシック音楽をより多くの方に聴いていただけるよう、わかりやすく楽しい軽快なトークとともに、クラシックの名曲をご紹介します!

topics

アプリで聴けるようになりました!



The Symphony Timeがスマホアプリで視聴できるようになり、全国どこでも手軽に聴くことができます!

引き続きCS放送、USENでもリアルタイムに配信。



※ご契約内容によって聴取いただけないエリアがございます。



FM++(エフエムプラス)とは、コミュニティFM向けのスマートフォンアプリです!



このQRコードを読み取り、iphoneの方はApp Storeで、Androidの方はGoogle playからダウンロードを!

ザ・シンフォニーホール

ザ・シンフォニー チケットセンター

夏季休館・休業のお知らせ

誠に勝手ながら、下記の期間を設備工事のため休館とさせていただきます。

また、システムメンテナンスのため、ザ・シンフォニーチケットセンターの電話及びWEB販売も下記の期間、休止させていただきます。

休館

2021年

8月12日(木)~8月20日(金)

休業 ザ・シンフォニー チケットセンター

2021年

8月11日(水)18:00~8月20日(金)

電話・WEBとも8月21日(土)10:00より再開致します。

※窓口、館内プレイガイドでの販売は当面の間、休止しております。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、営業時間が変更となる場合がございます。詳細はホームページをご確認ください。

皆様には大変ご不便をお掛け致しますが、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。